**長岡リリックホール中規模改修工事基本設計業務委託　概要書**

１　業務の概要

（１）委託概要

平成８年の竣工から２５年以上が経過したため、各所に老朽箇所や不具合箇所が出始めている。また、天井非構造部材の脱落防止対策やトイレの洋式便器化等、利用者の安心安全、利便性向上も併せて図る必要がある。

これら必要な改修箇所を優先度を付けて整備するとともに、施設の特徴を理解した設計や工事工程の作成を行っていく。

（２）施設概要

　　ア　長岡リリックホールコンセプト

　　　・ 地域に根づいた文化活動の「創造の場」「発表の場」

・ 優れた舞台芸術の「鑑賞の場」

・ 千秋が原ふるさとの森をはじめとした周辺環境との調和

イ　必要な改修工事等

現在想定している改修工事の内容は「長岡リリックホール施設改修基本計画策定業務報告書」のとおりである。

ただし、工事内容の詳細、優先度、工事スケジュール等は基本設計業務の中で検討する。

（３）委託内容

　　　①基本設計図書の作成

　　　②工事内容の整理

　　　③概算工事費の算出

　　　④概略工事工程表の作成

（４）今後の計画（予定）

　　・令和５年度：基本設計

　　・令和６年度：実施設計

　　・令和７年度～：建築工事、電気設備工事、機械設備工事

（５）業務実施上の留意点

ア　業務にあたり、敷地の立地、環境条件、既存建物の状況等を調査し、その結果を踏まえた計画とすること。

イ　本業務の実施に当たっては、通年対応できる管理技術者及び主任担当技術者を定めるとともに、長岡市と十分な協議及び調整を行い、作業を進めること。

なお、当初設計を行った㈱伊東豊雄建築設計事務所（以下「当初設計事務所」という。）のコンセプトを尊重しつつ、令和３年度に策定した基本計画の内容を設計に反映すること。

ウ　本業務の実施に必要な既存資料については可能な限り提供するので、これを適宜修正又は加工して設計業務に活用しても良い。

エ　本業務の実施に当たっては、業務委託設計スケジュールを作成の上、発注者に随時、連絡及び報告を行いながら進めること。

（６）設計上の留意点

ア　施設の利用・予約状況等は、長岡市芸術文化振興財団に確認をすること。ただし、確認は業務委託契約後に行うこと。

イ　改修に係る意匠については、当初設計事務所と連携・調整のうえ計画すること。その費用については、基本設計業務委託料の中に含まれるものとする。

ウ　令和３年度に策定した基本計画の工事内容はあくまで案であるため、その中で優先度、工事スケジュール、概算工事費等を鑑みて最終的な工事内容を決めることになる。

エ　本プロポーザルの内容について当初設計事務所への問い合わせは、特定通知を受け取った後に行うこと。

２　長岡リリックホールの概要

（１）現況施設の概要

・竣工年月：平成８年１１月

　　　・敷地面積：約３７，６６６㎡

・建物構造：鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）２階建て　延床面積約９，７０８㎡

　　　　　　　　　コンサートホール、シアター、スタジオ、事務室、トイレ等

（２）利用状況（長岡リリックホール入館者数）

平成３０年度　１６１，１７９人　※コロナによる休館がない直近の年の人数

（３）その他

　　　添付資料：配置図、各階平面図、立面図、長岡リリックホール施設改修基本計画策定業務報告書